

形鋼寸法計

1次元、2次元レーザ距離計の組合せにより、H形鋼の各種部位寸法を測定します。

特 徴

- レーザ距離計群を装備した2台のC型フレームを対向して配置、測定するH形鋼のサイズに応じて、測定前にC型フレームの幅位置及び距離計の高さ位置をプリセット、H形鋼各種部位について、全長寸法測定を行います。
- 2台のC型フレームは形鋼長手方向にずらした位置に配備、口型フレーム内を独立して横行させることで、小物から大物まで幅広いサイズの形鋼寸法測定に対応可能です。
- 上下流C型フレーム間の長手方向位置ずれ補正により、形鋼同一断面での各種寸法を算出します。

対象材料

- H形鋼 フランジ幅 175～510mm、ウェブ高さ 238～1020mm
(上記以外のサイズやその他の品種についても、ご相談に応じます)
- 搬送速度 最大4m/sec
- 形鋼温度 常温～最大950℃

装置仕様

- 測定項目 フランジ幅、ウェブ高さ、フランジ厚、ウェブ厚、脚長
- 測定精度 上記各測定項目について±0.3mm (2σ)
- 装置構成 図1参照(正面図および大サイズ形鋼測定時にプリセットされる距離計配置イメージ)

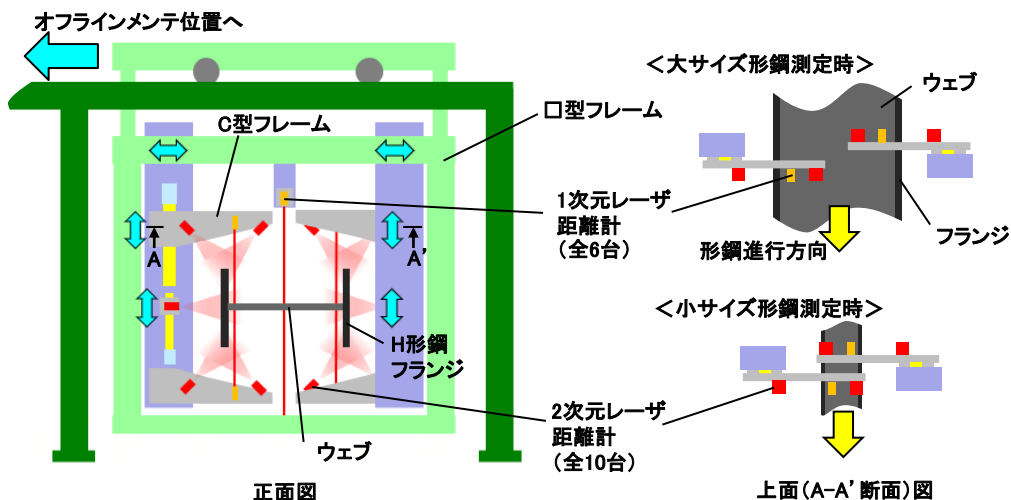


図1 装置構成



装置適用例

図2は、形鋼工場熱間工程への装置適用例です。

750～950℃の高温材に対しても、口型フレーム全体及び各距離計ボックス内の水冷機構により、長期間での安定測定を実現しています。

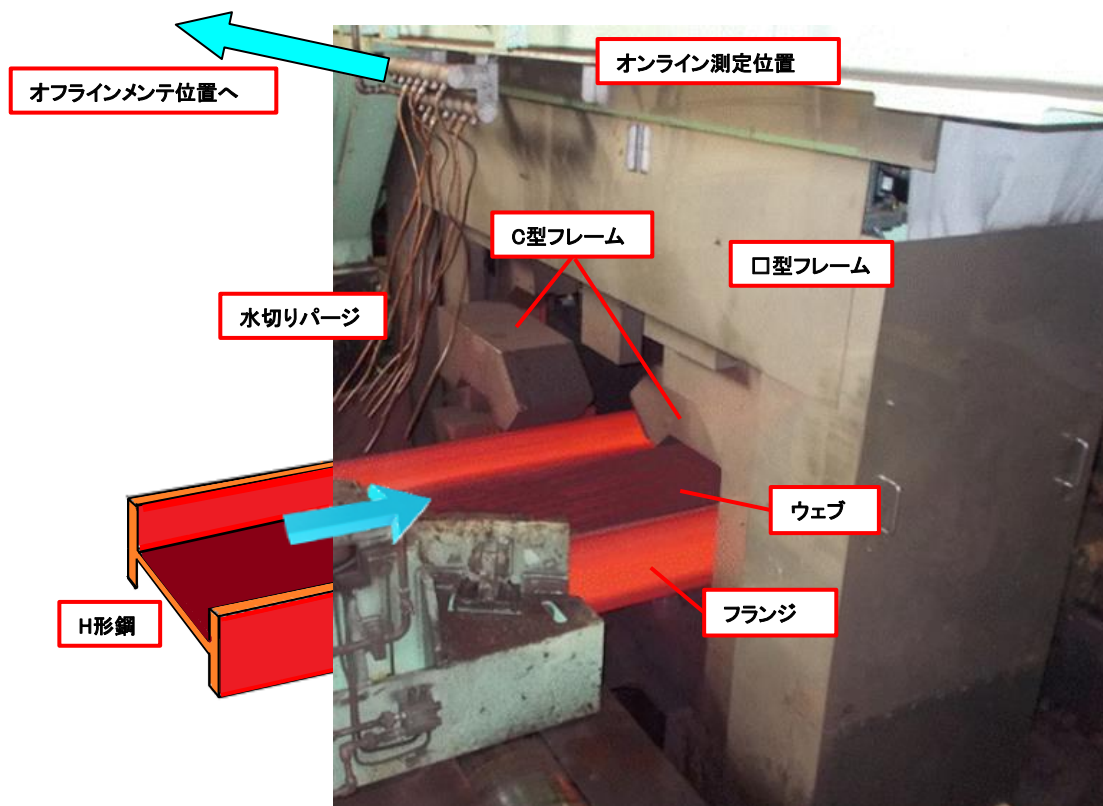


図2 装置適用例

その他

センサー一覧に戻る

是非ご相談ください。

<https://www.jfe-planteng.co.jp/>

最寄りの営業所・支店はHPをご覧ください。